

## 有線認証 LAN システムの導入

総合情報基盤センター 技術職員 山田 純一

### 1. はじめに

五福キャンパスの各学部講義室においては、持ち込みパソコン等のネットワーク機器を持ち込んだ場合に、固定 IP アドレスではなく自動接続で繋がるよう、利便性のみを考えたネットワークになっていた。従来はこのようなネットワーク形態でも問題はなかったが、ネットワークの危険性が潜んでいる現在においては、仮に当センターの利用規則違反をしたユーザがいた場合でも利用者の特定することが不可能であった。

これでは、セキュリティとして不十分であることから有線認証 LAN システムを導入した。2010 年から順に、各講義室のネットワークを、ユーザ ID とパスワードを入力してから繋がる形（固定 IP アドレスで接続する講義室を除く）に変更し、セキュリティを強化した。

### 2. 設定方法

この有線認証 LAN システムを利用するために新たな申請手続きは必要なく、既に当センターが発行しているユーザ ID とパスワードが必要になる（電子メールや端末室を利用する際と同じもの）。これを用いて、以下の設定を行う。

#### (Windows)

- ① パソコンと情報コンセントに LAN ケーブルを接続する。
- ② パソコンのネットワーク設定が自動接続になっているか確認する。
- ③ スタート → コントロールパネルを開く。
- ④ ローカルエリア接続を開く。

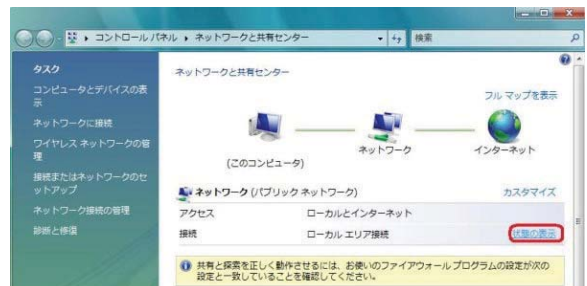
#### (Windows 7 の場合)

ネットワークの状態とタスクの表示 → ローカルエリア接続を開く。



#### (Windows Vista の場合)

ネットワークと共有センター → ローカルエリア接続の状態の表示を開く。

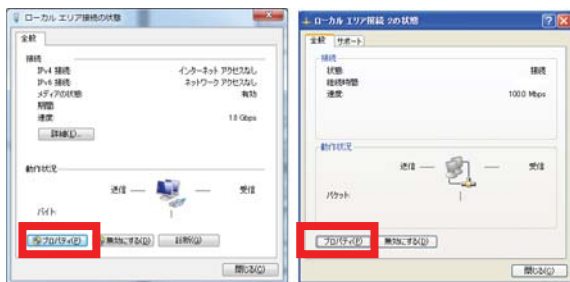


#### (Windows XP の場合)

ネットワーク接続 → ローカルエリア接続を開く。

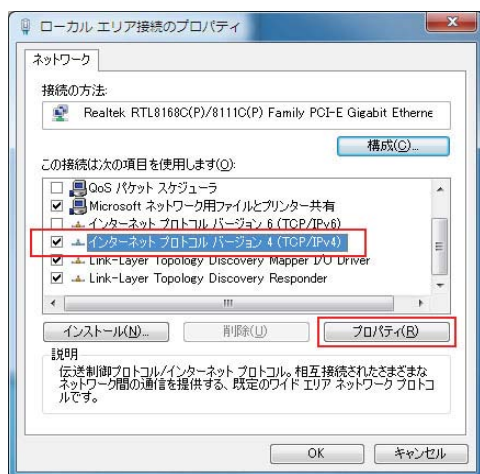


- ⑤ 1つ目のプロパティを開く。



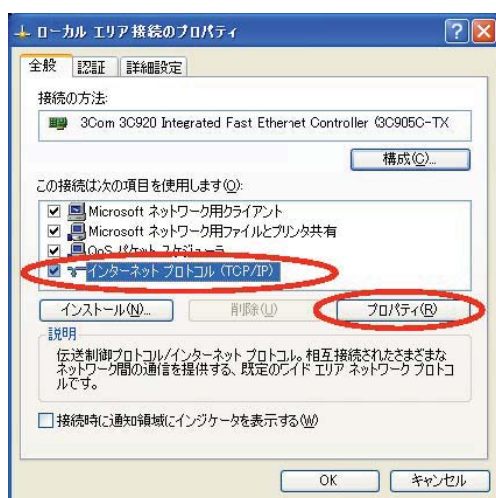
⑥ 2つ目のプロパティを開く。

(Windows 7と Windows Vista の場合)  
インターネットプロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) を選択し、プロパティを開く。



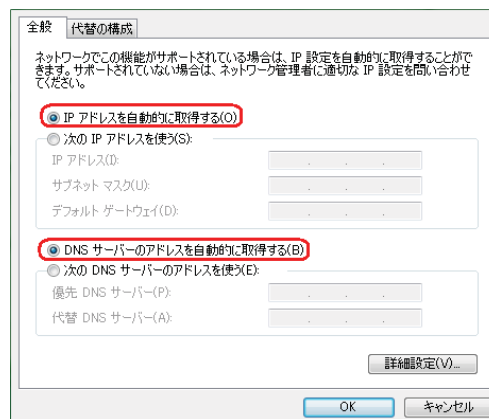
(Windows XP の場合)

インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択し、プロパティを開く。



⑦ 「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーの IP アドレスを自動的に取得する」の2箇所を選択する。

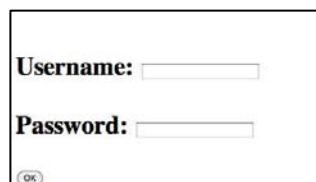
※ IP アドレスの設定、サーバーの設定が記載されている場合は、記載内容をメモ等し、忘れないようにしてから変更すること。



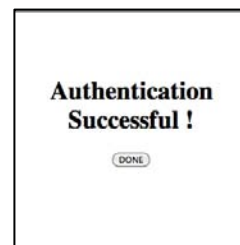
⑧ 「OK」を選択して画面を全て閉じ、設定を完了する。

⑨ ブラウザ (Internet Explorer、Safari、Fire Fox 等) を開く。

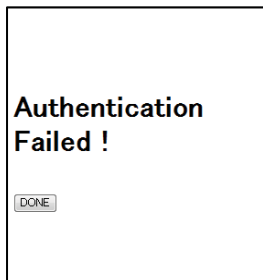
⑩ ログイン画面が表示されるので、ユーザ ID とパスワードを入力する。



⑪ 認証されると、「Authentication Successful!」が表示され、ネットワークが利用可能になる。



⑫ もし、「Authentication Failed!」と表示された場合、ユーザ ID もしくはパスワードが違っているので、再度入力する。



(Mac 10.6 の場合)



(Mac)

- ① 「システム環境設定」を開く。



システム環境設定

- ② 「ネットワーク」を開く。



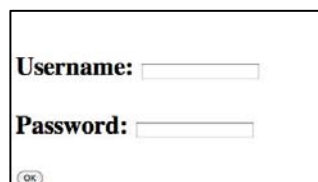
- ③ 「表示」プルダウンメニューから「Ethernet」を選択する。
- ④ 「IPv4 を設定」もしくは「構成」を「DHCP サーバを使用」に変更する。

(Mac 10.5 の場合)

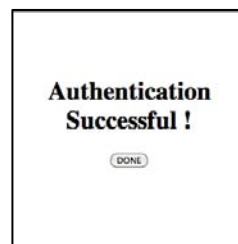


※ IP アドレスの設定、サーバーの設定が記載されている場合は、記載内容をメモ等し、忘れないようにしてから変更すること。

- ⑤ 「適用」をクリックしてウインドウを閉じる。
- ⑥ ブラウザ (Internet Explorer、Safari、Fire Fox 等) を開く。
- ⑦ ログイン画面が表示されるので、ユーザー ID とパスワードを入力する。



- ⑧ 認証されると、「Authentication Successful!」が表示され、ネットワークが利用可能になる。



- ⑨ もし、「Authentication Failed!」と表示された場合、ユーザ ID もしくはパスワードが違っているので、再度入力する。



有線認証 LAN システムを利用する場合は、利用するパソコンに Windows Update やソフトウェアアップデート等を実施するだけでなく、導入しているソフトウェア (Java や Adobe 製品等) にも常に最新のアップデートを適応してください。また、コンピュータウィルス対策ソフトの導入およびコンピュータウィルスの定義ファイルの更新など、セキュリティ対策を行ってから利用してください。

### 3. 有線認証 LAM 対象箇所と諸注意

五福キャンパスにおいて、有線認証 LAN システムが導入されている場所は、2012 年 1 月現在、以下のようになる (固定 IP アドレスで接続する講義室を除く)。

- 共通教育棟
  - A 棟各講義室
  - B 棟各講義室
  - C 棟各講義室
  - D 棟各講義室
  - E 棟各講義室
- 人文学部
  - 第 1～第 6 講義室
  - LL 教室
- 理学部
  - A238・A239・A336・A337・A424・A425
  - C104・C105・C202～C206

最新情報は、当センター Web ページに掲載しているが、まだ一部のみでの対応となっており、未対応の講義室も多々ある。未対応の講義室においては、2012 年 3 月末までに、対応を完了する予定である。